

- ① 学年 第五学年（学級担任による）
- ② 題材名 「からだど心の成長」
- ③ 主な内容
 - (ア) 人の一生の発育（身長・体重）について
 - (イ) 発育の男女差・個人差について
 - (ウ) 男女の協力と助け合いについて
- (2) 学級指導
- ① 学年 第五学年（養護教諭による）
- ② 題材名 「わたしたちの成長」
（スライドとテープによる）
- ③ 主な内容
 - (ア) 男女のからだの違いと機能について
 - (イ) 生理および発育の個人差について
 - (ウ) 変声と精通現象について
 - (エ) 男女の協力について
- ④ まとめ
- ⑤ 感想文やアンケートをとり、まとめの指導をする。
- ⑤ 児童の感想文から
 - ・ 精子と卵子が結びついて赤ちゃんが生まれることがわかりました。
 - ・ にきびや変声期があることがわかり、変声期の時は、無理して大きな声をださないように気をつけたいと思います。
 - ・ スライドを見て、男と女の間での変化がわかりました。
 - ・ 早く変声期などになり、大人になりたい。
 - ・ 赤ちゃん、女の人と男の人の協力によって生まれることがわかりました。

ねらい	安心して初潮をむかえる態度を養う
内容	○からだの成長と変化 ○男女のからだのちがいがい。 ○生理のおこる理由と経過 ○どんなこと ・なぜ ・周期 ・どこから ○手当と始末および生活のしかた。
留意点	・個人差があることを指導する。
資料	グラフ 図表 子宮・卵巣の図
	生理帯 ナプキン ティッシュ シユ

- ③ 初潮指導
- ① 学年 第五学年（女性担任教諭と養護教諭。女性担任がいない場合は養護教諭が実施）
- ② 題材名 「女子のからだの成長」
- ③ 指導内容
 - ・ 初めてわかったことは、女子も変声期があることです。男子の変声はわかっていただけ、女子もなるので、おどろきました。
 - ・ 男と女のからだは、まわり（外見）だけではなく、からだの中もちがうことがわかりました。
 - ・ 男の人も女の人も大人になる準備が大変だから、おたがいに協力し合っていこうと思いました。



スライドに見入るお母さんと子どもたち

回	答	人数	%
よかった		二五	六七・六
いやな気持		三	八・一
びっくりした		九	二四・三

・ 勉強した感想について

回	答	人数	%
よくわかった		二九	七八・四
わからないところがあ		八	二一・六
全然わからなかった		なし	なし

- ④ 事後調査
- ⑤ 事後調査の結果から（三十七名）
 - ・ きょう勉強したことについて

スライド「心とからだの成長」を見せたとめる。
スライド
テープ

- 四、五年生PTA教養講座
- ① 子どもの第二次性徴について
- ① 内容

事後調査	養護教諭の話	・ 学校での第二次性徴の指導について ・ 児童の性教育後の実態について （アンケート・感想文から）
スライド	スライド	「わたしたちの成長」

- ② 事後調査から
 - ・ 性教育は大切だが、親が教えにくいので、学校で教えていただくと大変ありがたい。興味だけでなく、知識として身につけてほしい。
 - ・ 親子で同じスライドを見ることによって、共通した会話（性について）がスムーズにできると思います。
 - ・ 今の世の中は情報化時代といわれ、情報が氾濫している中で、このようないいスライドで勉強することができたこと、ましがいのない子どもの育成にこころがけたいと思います。
 - ・ 親が説明するよりも、スライドの方が要領よくまとまっていて、わかり易く解説されており、私自身も、大変勉強になりました。
 - ・ 以上、一部分を載せたが、この教養講座に参加して「よかった」が八十五パーセント、児童が五年生で勉強する時期について「ちょうどよい」が八十